

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2003年4月22日

2003年4月20日現在：

州の各地で降水があり、4月20日に終わる1週間の州平均農作業日数は5.5日であった。気温は多少平年を上回り推移した。土壌水分並びに作物の生育状態は、前週より多少改善した。Topsoilの水分状況はVery short:6%(前週:6%)、Short:19%(前週:24%)、Adequate:73%(69%)、Surplus:2%(前週:1%)となった。Subsoilの水分はVery short:30%(前週:28%)、Short:43%(前週:54%)、Adequate:27%(前週:18%)であった。

4月20日現在冬小麦の27%がJointing stage(節間伸長期)に入った。この生育状態は5年平均と同じであり、昨年(16%)より早い進捗となっている。

土壌水分：2003年4月20日現在

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	6	19	73	2
Subsoil (%)	30	43	27	0

冬小麦生育状況：2003年4月20日現在

	2003	2002	5-yr Average
Jointed (%)	27	16	27
Headed (%)	0	0	1

小麦作柄状況：2003年4月20日現在

	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter wheat (%)	6	12	34	41	7

コロラド州冬小麦作付面積の推移：2003年3月1日付けUSDA発表

	2001 Crop 1000 acres	2002 Crop 1000 acres	2003 Crop 1000 acres	2003/2002 Percent
作付面積	2,350	2,350	2,600	111

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com